

わかぎ

学校教育目標 「やさしく かしく たくましく」

ふじみ野市立西小学校 学校だより
第 14 号 (3学期最終号)
令和5年3月24日 発行
校長 榎本 崇



成長と発展をめざして

本日、令和4年度修了式を行いました。各学年の代表児童からは、1年間の思い出とともに、自分がどんな成長をしたか、そして来年度の目標にしたいことなどが発表されました。代表児童と同様に、本校のすべての児童が、同様の想いを胸に秘めていることと思います。

今回の修了式は、4・5年生のみ体育館に集まり、その他の学年にはオンライン配信を行いました。一部の学年だけとはいえ、体育館で式を行えたことはとても感慨深いものでした。4月の始業式は、全校児童が体育館に参集して行う予定です。長きにわたった新型コロナウイルス感染症の脅威や感染予防対策も、ようやく出口が見えてきたところです。



振り返れば、コロナ禍の学校教育は、明治時代の学制以降の大転換であったと思います。命を守るために様々な制限が課された一方で、GIGAスクール構想のように教育の手法が進化した部分もありました。withコロナ・脱コロナに対応した学校教育は、不易と流行を見極めつつ、子供たち一人一人の成長と発展のために、明るいものにしていかねばならないと考えます。

結びに、この1年間、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜りました保護者の皆様、地域の皆様におかれまして、厚く御礼を申し上げます。今後も、学校・家庭・地域が連携・協力して、子供たちを共に育てる「共育」を進めてまいりたいので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

第54回卒業式

3月22日に第54回卒業式を挙行いたしました。雲一つない青空と咲き誇る桜が、まるで卒業生を祝うかのような素晴らしい日になりました。87名の卒業生は、中学校進学に向けて夢と希望を膨らませていることと思います。なりたい自分になれるよう、感謝・感動・共感を忘れずに、前をまっすぐ向いて歩いて行ってほしいと願っています。

ご卒業、おめでとうございます。

